

授業に必要なICTシステムの概要

情報基盤センター 田浦健次郎

授業関連ICTシステム概要

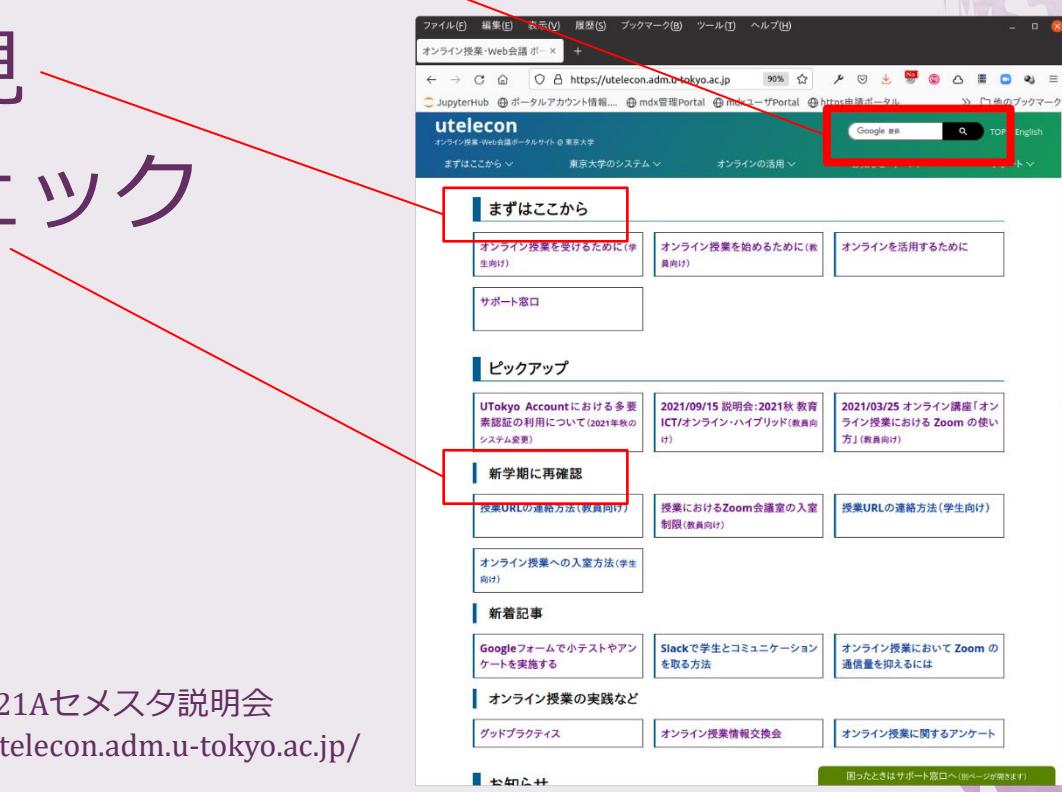
- ◆ Google以外はUTokyo Accountだけで使える
- ◆ = 認証の統一・連携（シングルサインオン、Single Sign-On, SSO）



疑問?

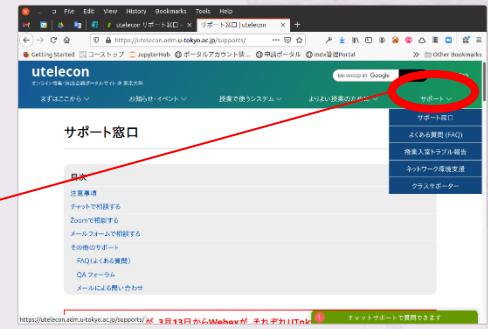
⇒まずはuteleconをご覧ください

- ◆ 様々な情報を <https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/>へ集約しています
- ◆ あれどうすんだっけ?は検索ボックスで
- ◆ 初めての先生必見
- ◆ 学期開始前にチェック



質問? サポート窓口

- ◆ チャット, フォーム, フォーラムで質問できます
- ◆ 学生サポートが活躍しています
 - ◆ 内容上, 学生への相談が適切でない場合, フォームで「教職員による対応希望」にチェック(※)

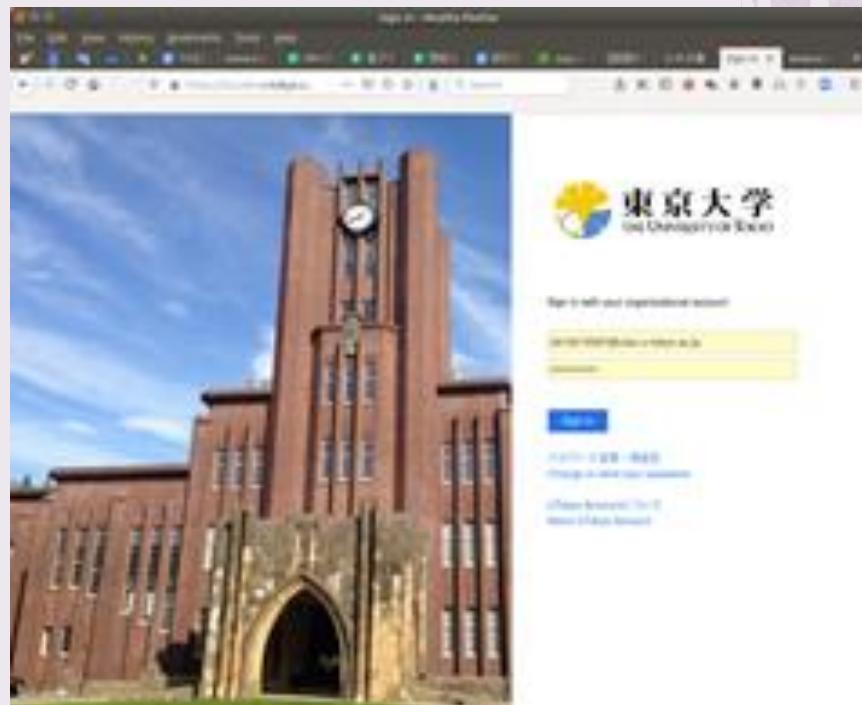


以降の内容

- ◆ UTokyo Account
- ◆ UTASとITC-LMS (柴山)
- ◆ Microsoft 365とGoogle Workspace
- ◆ ZoomとWebEx
- ◆ Sli.do  new

UTokyo Account

- ◆ 「はじめにUTokyo Accountありき」
- ◆ どこかにサインインしようとしてこの画面になつたらそれはUTokyo Accountでサインイン（SSO）しようとしている印
- ◆ 通称「安田講堂」
 - ◆ — 画面
 - ◆ — に飛ばされる
 - ◆ スマホだと安田講堂の絵は出ませんが



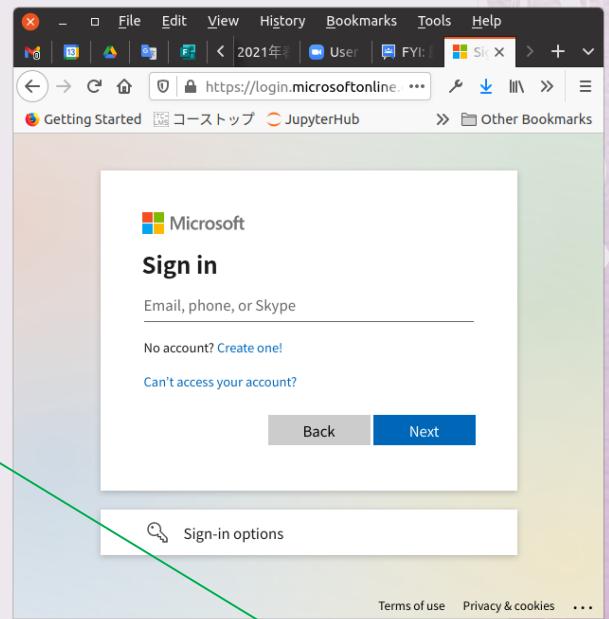
UTokyo Accountの正体(1)

- ◆ 数字10桁です
 - ◆ 2519285617 みたいな
 - ◆ 10桁は常勤教職員の場合、職員証に書かれています



UTokyo Accountの正体(2)

- ◆ 実は正式には
 - ◆ 10桁@utac.u-tokyo.ac.jp
- ◆ @以降が必要なとき
 - ◆ Microsoftのような、「東大外も対象のサービス」にサインインするときのように「自分は東大のアカウントを使います」と明示しなくてはならないとき



ちなみにutokyo accountの略

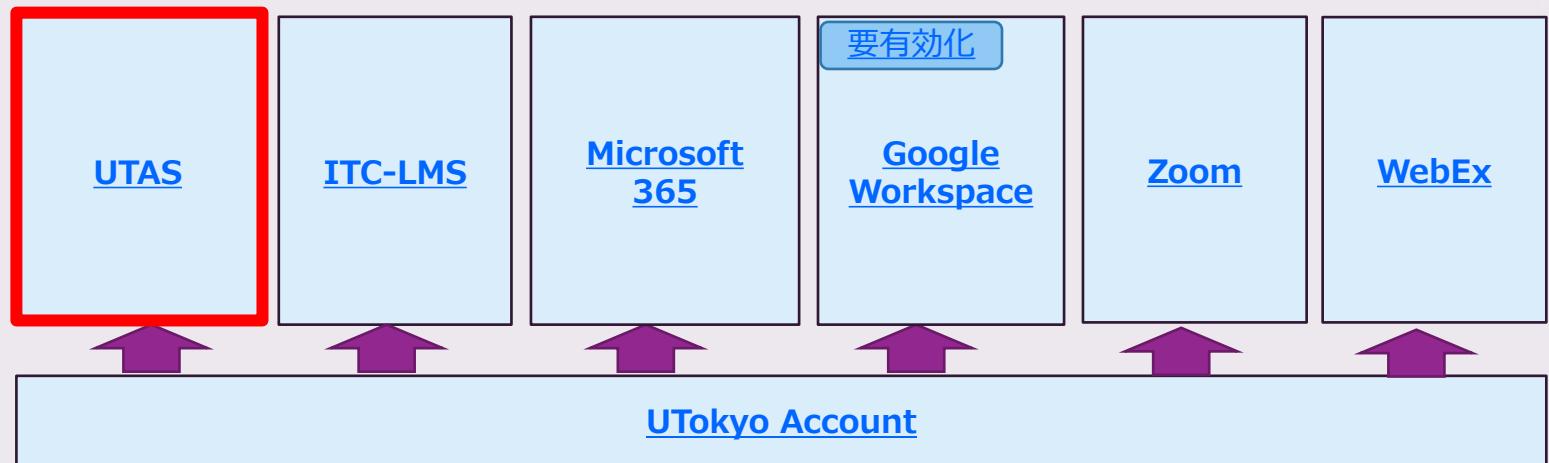
非常勤の場合

- ◆ 常勤・非常勤問わず、授業に必要ならば割り当てるのが基本です
- ◆ 非常勤（又はアレンジご担当）の先生へ：必要なのに割り当てられていないということがあつたら、事務へご連絡ください
 - ◆ 必要な例：シラバス登録、成績をつける、LMSで課題を出す、Zoom授業をホストする、etc.
 - ◆ 不必要な例：ホストの先生に招かれてゲスト講演をする（だけ）
- ◆ 専攻・部局事務のみなさま：必要な先生には割り当てるようお願いします

新入生への発行

- ◆ 研究科・専攻事務の皆様
 - ◆ 秋学期からの新入生がUTAS, ITC-LMS, Zoomなどの利用準備ができるよう、 UTokyo Account の早めの発行と通知をお願いします

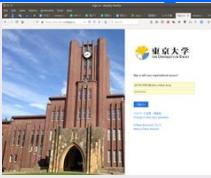
UTAS





UTAS

- ◆ 学務システム
- ◆ ログイン
 - ◆ <https://utas.adm.u-tokyo.ac.jp/>
 - ◆ UTokyo Account
- ◆ 教員
 - ◆ シラバス登録
 - ◆ 成績登録
- ◆ 学生
 - ◆ シラバス検索・閲覧
 - ◆ 履修登録
 - ◆ 成績確認



The screenshot shows the UTAS homepage in Mozilla Firefox. The top navigation bar includes File, Edit, View, History, Bookmarks, Tools, and Help. The address bar shows the URL https://utas.adm.u-tokyo.ac.jp/. The main content area features the UTAS logo and a navigation menu with links to HOME, 学生情報 (Student Information), カリキュラム (Curriculum), 肉修 (Academic Record), 成績・定期試験 (Grades/Exams), 休補・スケジュール (Scheduling), シラバス (Syllabus), アンケート (Survey), 告示 (Announcements), その他 (Others), and LMS. Below the menu, there are two boxes: "お知らせ" (Announcements) and "FAQ". The "お知らせ" box contains a message about automatic logout after 30 minutes of inactivity. The "FAQ" box provides links to disaster information and emergency notices.

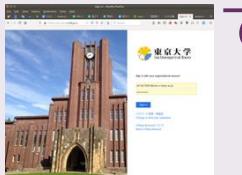
ITC-LMS





ITC-LMS

- ◆ 学習管理システム
- ◆ ログイン
 - ◆ <https://itc-lms.ecc.u-tokyo.ac.jp/>
 - ◆ UTokyo Account で
- ◆ 機能
 - ◆ 出席管理
 - ◆ 学生と教員、学生同士のやり取り
 - ◆ 課題を出してレポート回収
 - ◆ テスト
 - ◆ 授業URLを知らせる
- ◆ 詳しくはChapter 4 (柴山) で



時限	月	火	水	木	金	土
1限						
2限	プログラミング言語 田浦 健次郎		初年次ゼミナール理科 田浦 健次郎			
3限						
4限						
5限						
6限						
7限						

2020年03月02日 AM3時 時点の内容です。
体調情報等についてはUTASを参照してください。

Microsoft 365





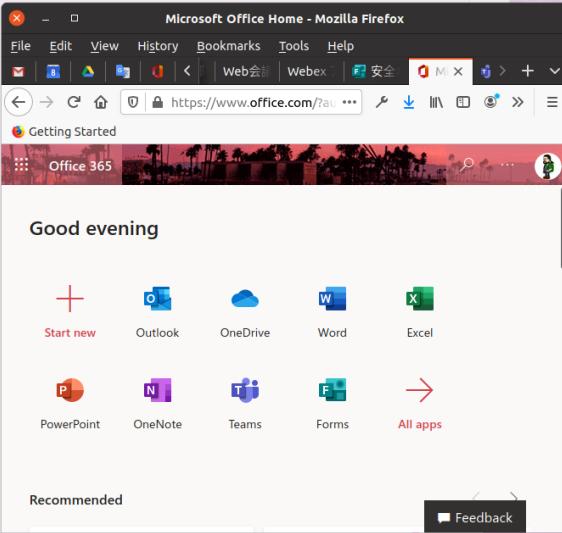
Microsoft 365

◆ サインイン

- ◆ <https://www.office.com/>
- ◆ UTokyo AccountでSSO

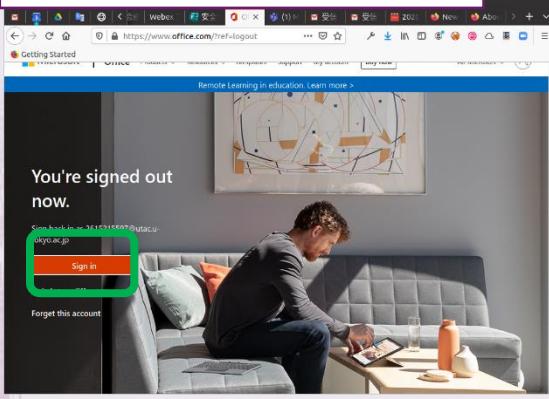
◆ 機能

- ◆ ファイル共有: OneDrive
- ◆ 文書作成: Word, Excel, PowerPoint
- ◆ アンケート: Forms
- ◆ Web会議, chat, etc.: Teams
- ◆ LMS的機能: Class Notebook



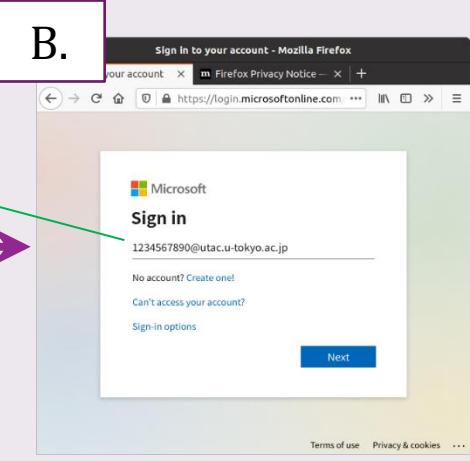
Microsoftサインイン全パターン

A. (www.office.com)



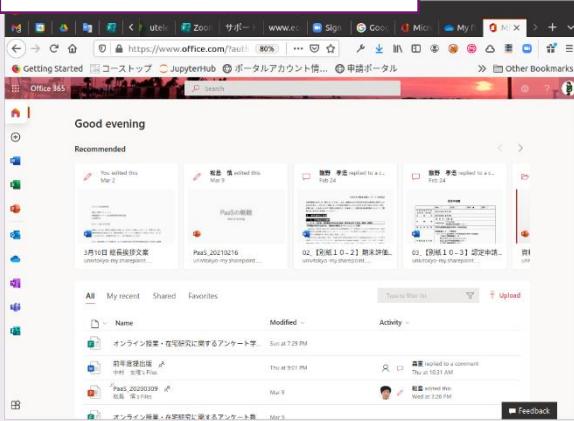
入力: ...@utac.u-tokyo.ac.jp
(所属機関を明示)

B.



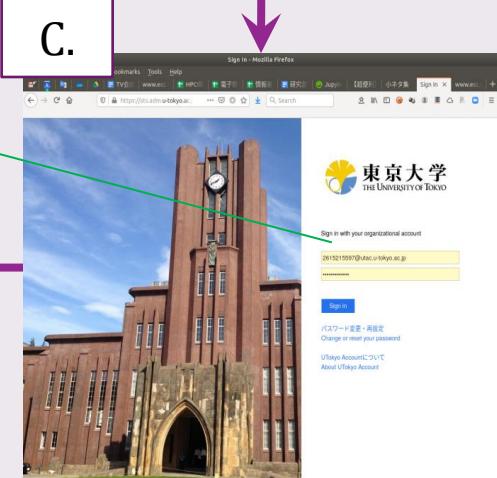
(状態によりB, Cがスキップ)

D. (sign in成功)



入力: UTokyo Account名、
パスワード

C.

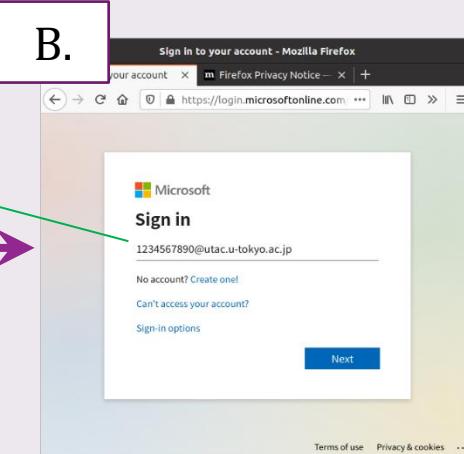


Zoomでも似たパターンが出てきます これはSSOする際の共通パターン

A. スタート

入力: <https://目的ページ/>

入力: ...@utac.u-tokyo.ac.jp
(所属組織を明示)

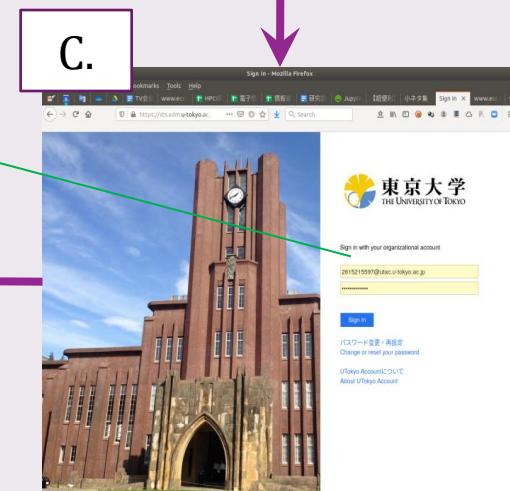


(状態によりB, Cがスキップ)

D. (sign in成功)

目的ページ

入力: UTokyo Account名、
パスワード



Google Workspace





Google Workspace

- ◆ Google Workspace ≈ 組織契約するGoogleサービス
 - ◆ 旧称 G Suite
- ◆ 本学が契約しているGoogle Workspace = ECCSクラウドメール
 - ◆ 様々なアプリが含まれるので〇〇メールという呼び方はやや誤解を招く 
- ◆ 有効化（初めての方）、パスワード変更
 - ◆ <https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/oc/#google>
- ◆ サインイン
 - ◆ 方法1: 普通のGoogleページでアカウント名 xxxx@g.ecc.u-tokyo.ac.jp
 - ◆ 方法2: 専用サインインページ<https://mail.google.com/a/g.ecc.u-tokyo.ac.jp>



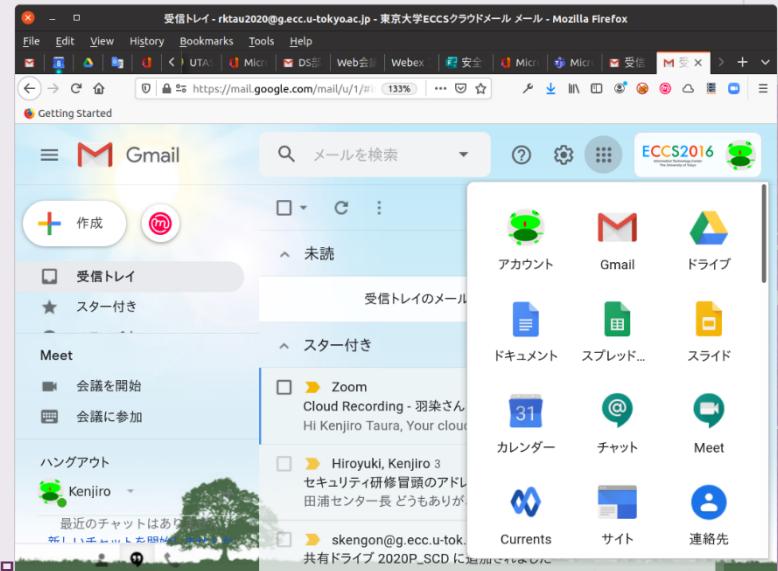
Google Workspaceサインイン時の罠

- ◆ 有効化してから実際にサインイン可能になるまで
少々 (**最大1時間**) お待ちください
 - ◆ 正確には、毎時 (00分) に有効化がGoogleのシステムに反映されます



Google Workspace機能

- ◆ ファイル共有: Google Drive
- ◆ 文書作成: Google Document, Spreadsheet, Presentation
- ◆ アンケート: Google フォーム
- ◆ Web会議: Google Meet
- ◆ LMS的機能: Google Classroom



M と G 整理

	M社	G社
ファイル共有	OneDrive	Google Drive
オフィス系ソフト	Word, Excel, PowerPoint	Google ドキュメント、スプレッドシート、スライド
Web会議	Teams (教職員のみ)	Google Meet
アンケート・クイズ	MS Forms	Google Form
LMS相当機能	Class Notebook	Google Classroom
本学アカウント	10桁@utac.u-tokyo.ac.jp	文字列@g.ecc.u-tokyo.ac.jp

- ◆ 知つておくべき大きな違いはGoogleサービスが中国からアクセスできないこと

MとG大学組織契約の存在価値

- ◆ 大学内の不特定多数の人と情報を共有
- ◆ ファイル共有を安全に、うまく使えば授業以外の業務効率化もできます
 - ◆ 共有範囲
 - ◆ 特定の人を名指して共有
 - ◆ 組織内なら誰でも
 - ◆ 誰でも
 - ◆ 検索で見つかるか否か (Google)
 - ◆ ダウンロード可・不可

GoogleもUTokyo Accountへ統合予定

- ◆ 12月ごろを予定しています
- ◆ Emailアドレスはこれまで通り使えます
- ◆ Google用のパスワードが不要になります

Zoom

◆ サインイン方法3つ

- ◆ どれも意味的には同じことをやっています
- ◆ 好きな方法でやればよいのですが、どうなつても戸惑わないよう説明します



Zoomサインイン方法1

- ◆ 東大用Zoomページ <https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/profile> にアクセス
 - ◆ 注：すでに別のアカウントでsign inしていたら一度sign outしてやり直し

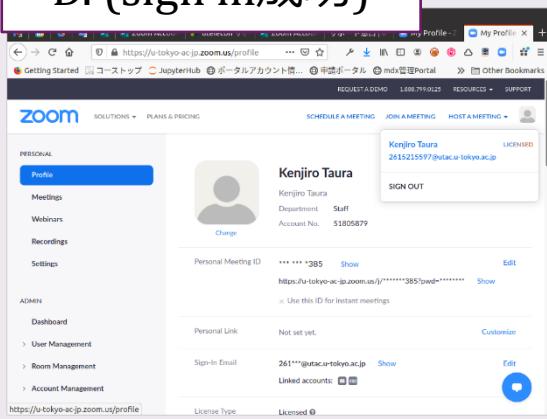
サインイン方法1: 流れ

A. スタート

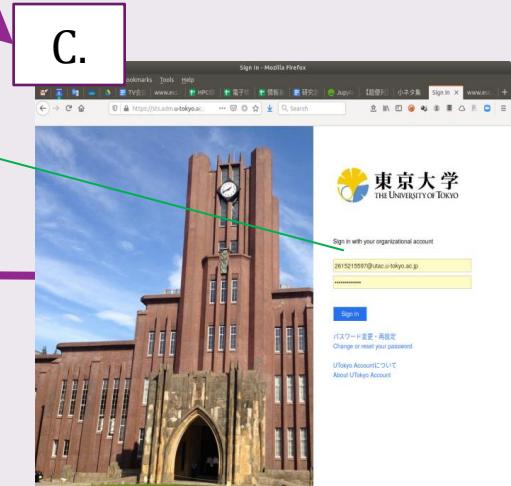
<https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/profile>

(または <https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/> → Configボタン)

D. (sign in成功)



入力: UTokyo Account
名、パスワード

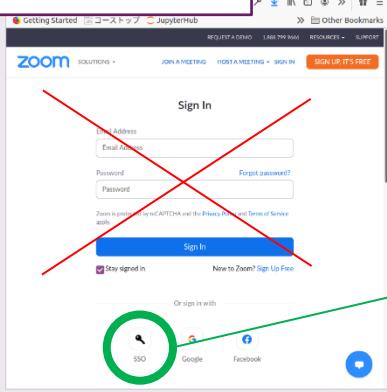


サインイン方法2

- ◆ Zoomページ <https://zoom.us/> (→必要ならばいったんsign out) → sign in → ページ下部SSOを選択
- ◆ 「会社のドメイン」に u-tokyo-ac-jp 入力

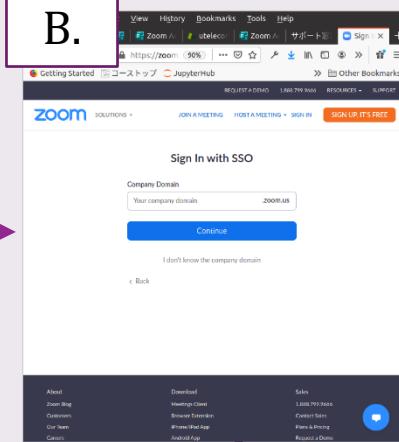
サインイン方法2: 流れ

A. スタート



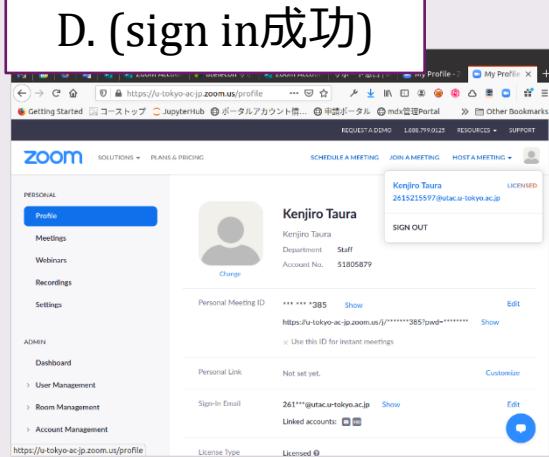
入力: 会社ドメインにu-tokyo-ac-jp
(所属組織を明示)

B.



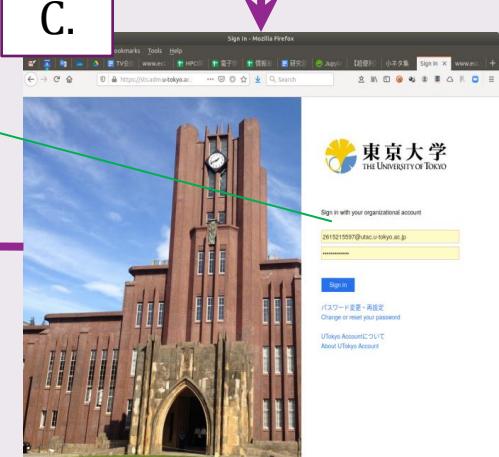
Zoom サインインページで
SSOボタンを押す

D. (sign in成功)



入力: UTokyo Account名、
パスワード

C.

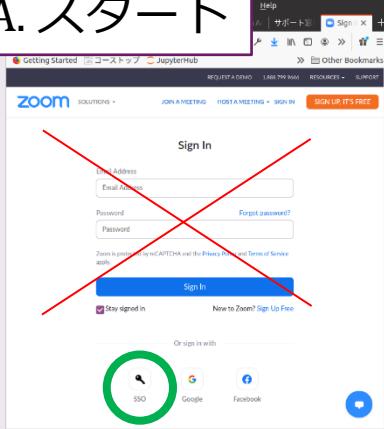


サインイン方法3

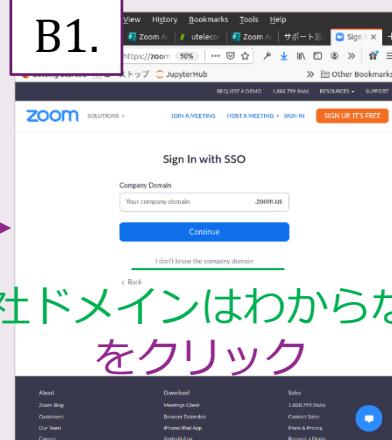
- ◆ 途中まで方法2と同じ
- ◆ 「会社のドメインを知らない」をクリック
- ◆ 「会社のEmail」に10桁@utac.u-tokyo.ac.jp

サインイン方法3: 流れ

A. スタート

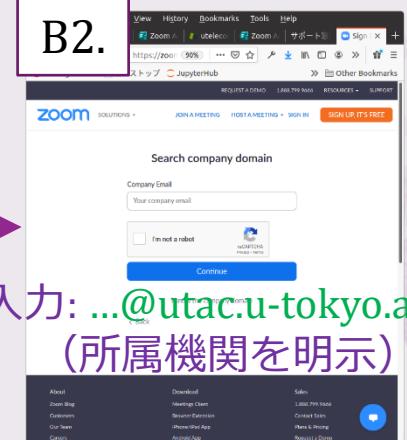


B1.



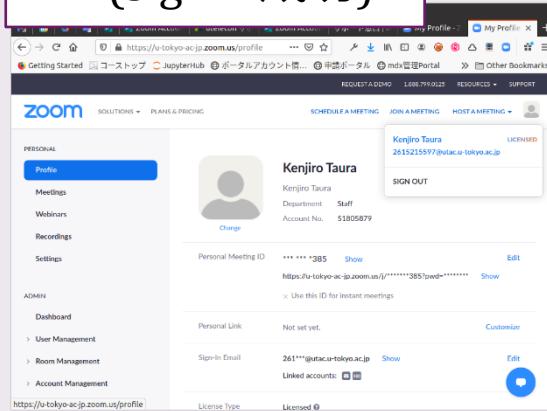
会社ドメインはわからない
をクリック

B2.



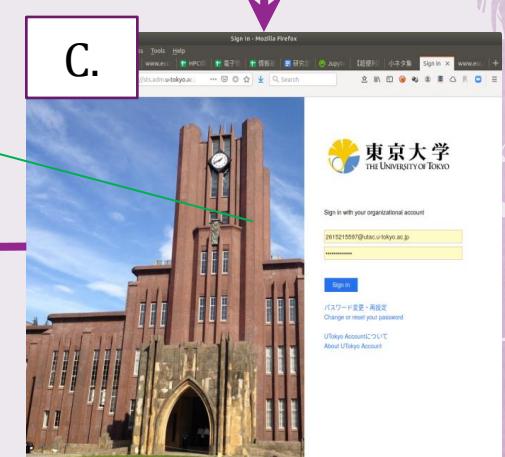
入力: ...@utac.u-tokyo.ac.jp
(所属機関を明示)

D. (sign in成功)



入力: UTokyo Account名、
パスワード

C.



まとめ

- ◆ どのやり方も「東大のアカウントを使う」ことをどこかで示したうえでUTokyo Accountを入力
- ◆ 結局以下のどれかは覚え・打つ羽目に
 - ◆ 方法1: URL = u-tokyo-ac-jp.zoom.us
 - ◆ 方法2: 会社のドメイン名 = u-tokyo-ac-jp
 - ◆ 方法3: ユーザ名 = 10桁@utac.u-tokyo.ac.jp
- ◆ 概念的には方法3が明確・簡単
 - ◆ UTokyo Accountはどのみち覚えるので
- ◆ 実践的には方法1 (URLをbookmark) が早い

Zoomに関する重要なアナウンス

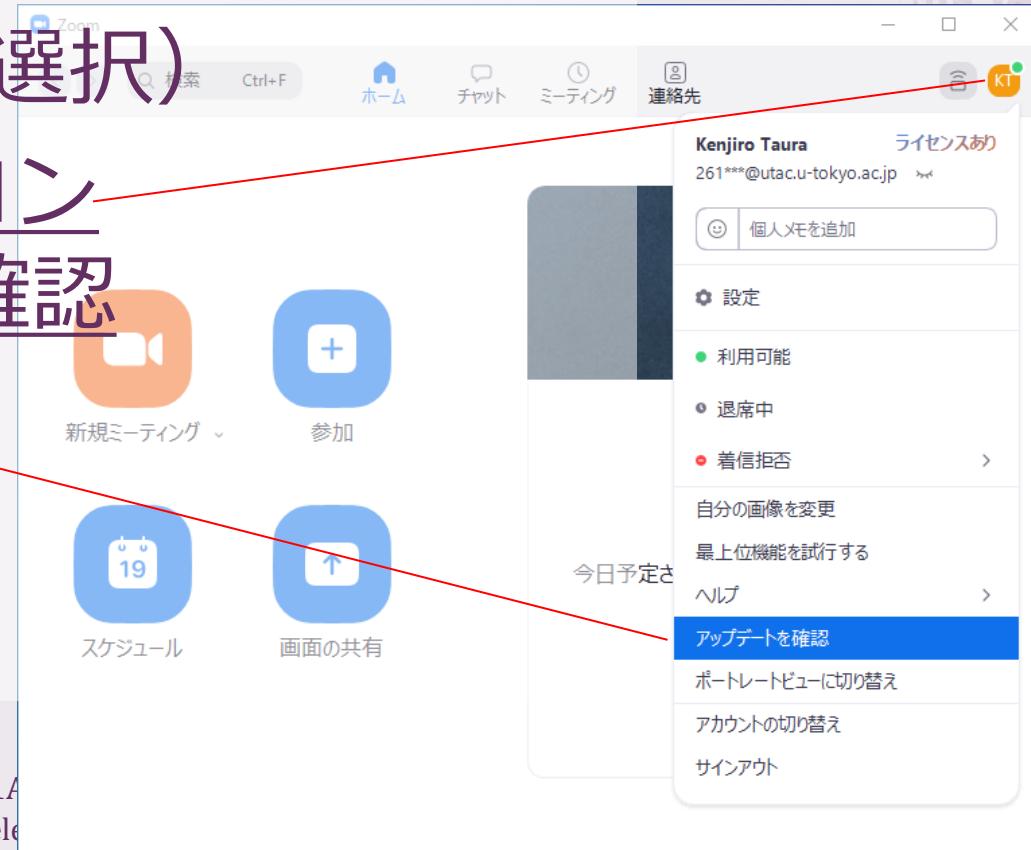
- ◆ 9か月のリリース期間
- ◆ 本学での「正しい」Zoom ユーザ名

9か月のリリース期間

- ◆ Zoomのアナウンス
- ◆ 2021/11/1 から
 - ◆ ある程度以上古いZoomクライアントは使えないくなる（接続時に更新を要求される）
 - ◆ ある程度以上古い=最新版リリースより9か月以上経過したもの
 - ◆ 接続時に慌てないようこまめな更新が必要
- ◆ 2021/11/1 の時点ではバージョン5.5以上が必要

最新版にする方法

- ◆ Zoomの「アプリ」を立ち上げ
 - ◆ ブラウザでURLクリックではなく、WindowsスタートメニューなどからZoomを立ち上げ
- ◆ サインイン (SSOを選択)
- ◆ 右上の自分のアイコン
→ アップデートを確認



本学におけるZoomの「正しい」 ユーザ名は10桁@utac.. のみ

- ◆ 歴史的な経緯で色々なZoomユーザ名が混在しています
 - ◆ tau@g.ecc.u-tokyo.ac.jp (通称：任意@g.ecc)
 - ◆ 1234567890@g.ecc.u-tokyo.a.jp (通称：10桁@g.ecc)
 - ◆ 1234567890@utac.u-tokyo.ac.jp (通称：10桁@utac)
- ◆ 今後は 10桁@utac のみに整理していきます

自分が「正しい」ユーザ名を使っているかわからないのですが...

- ◆ 説明した方法 (SSO) でサインインしてみる
- ◆ Case 1: 普段使っているものである（たとえば予定している授業やミーティングが表示できる）→ done!
- ◆ Case 2: 普段使っているものと違う気がする...
 - ◆ 普段のもの（ミーティングスケジュールや録画など）が特段不要 → done!
 - ◆ 普段のものから内容を引き継ぎたい →
<https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/notice/zoom-address-new>

Webex





Webex

◆ サインイン

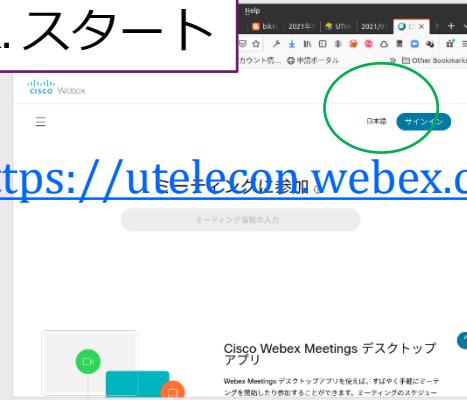
- ◆ <https://utelecon.webex.com/>
- ◆ UTokyo AccountでSSO

◆ 機能

- ◆ Webex Meeting (1000人まで) ≈ Zoom Meeting
- ◆ Webex Events (1000人まで) ≈ Zoom Webinar

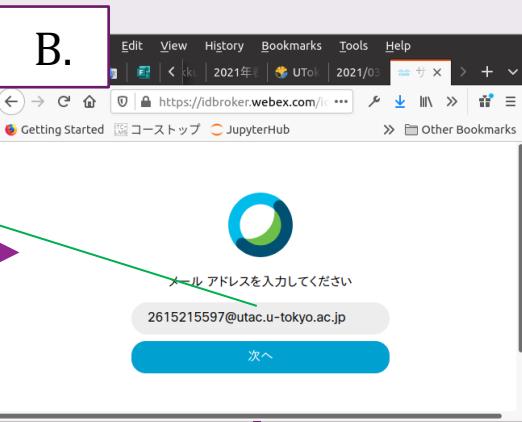
サインイン: 流れ

A. スタート

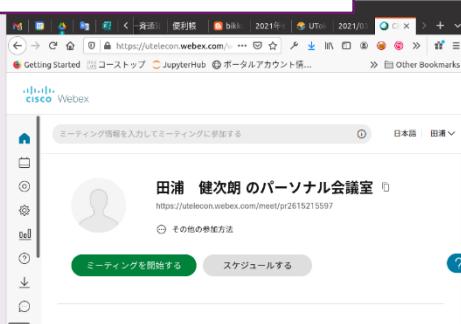


<https://utelecon.webex.com/>

入力: 10桁@utac.u-tokyo.ac.jp
(所属組織を明示)

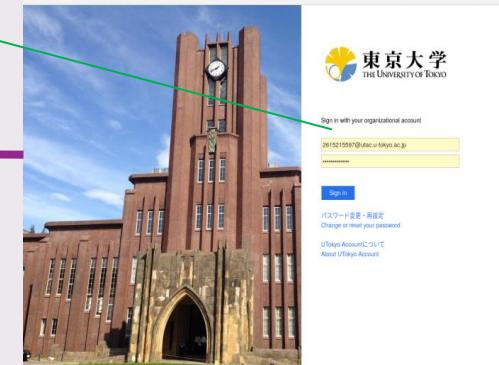


D. (sign in成功)



入力: UTokyo Account
名、パスワード

C.



Web会議比較

	Zoom	Webex	Meet	Teams
デフォルト収容人数	300	1000	100	300
国境問題	中国でアプリ提供停止		中国から使えない	
E2E 暗号化		○		
同時に複数参加	2まで	○	○	○
待機室	○			○
手上げ	○	○		○
投票	○			

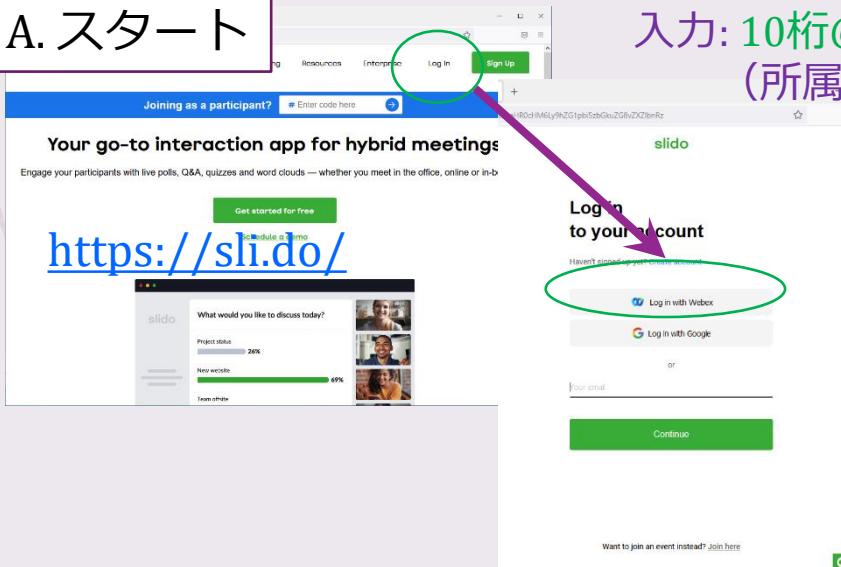
- ◆ 人数の大きい会議にはWebexもお考え下さい
- ◆ 機密性が重要な会議にもWebex（Encrypted Meeting）をお考え下さい

sli.do

- ◆ Q&A、アンケートツール
 - ◆ これをしてると学生がよくQをするようになるという噂です
- ◆ このたびUTokyo Accountで有料機能が使えるようになりました
- ◆ サインイン方法
 - ◆ Log in →  Log in with Webex を選択
 - ◆ あとはWebex同様（UTokyo Accountを利用）

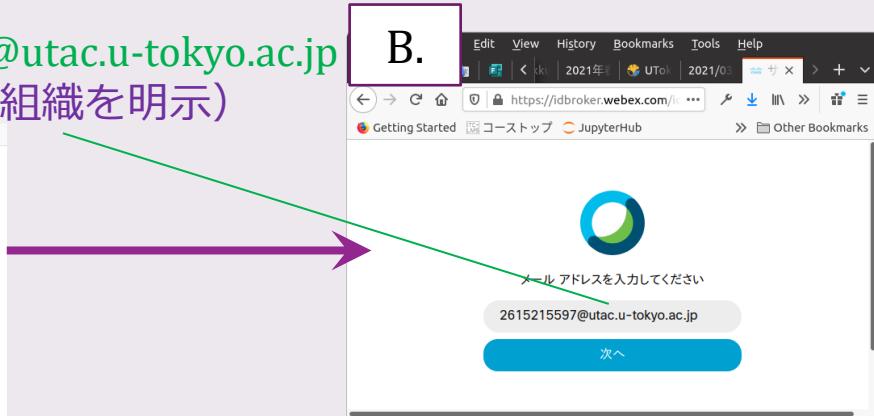
サインイン方法

A. スタート

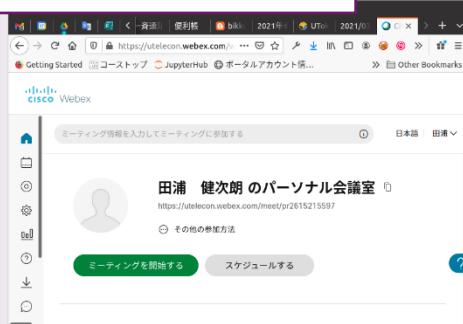


入力: 10桁@utac.u-tokyo.ac.jp
(所属組織を明示)

B.

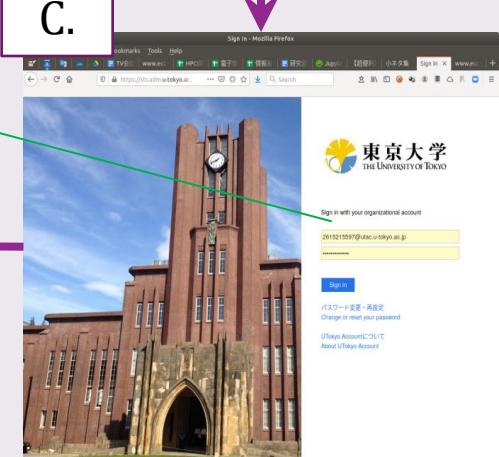


D. (sign in成功)



入力: UTokyo Account名、
パスワード

C.



まとめ

- ◆多くのシステムがUTokyo Accountだけでつかえます
- ◆システムごとに異なる名前やPWが不要
- ◆ユーザ名：10桁@utac.u-tokyo.ac.jp
- ◆ドメイン名：u-tokyo-ac-jp

